



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 モリタホールディングス
 コード番号 6455 URL <http://www.morita119.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理サービス本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中島 正博
 (氏名) 金岡 真一

TEL 06-6208-1915

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,769	2.2	△235	—	△180	—	△255	—
25年3月期第1四半期	9,562	14.3	38	—	59	—	△109	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 61百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△5.74	—
25年3月期第1四半期	△2.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	71,151	38,896	52.9
25年3月期	78,133	39,197	48.6

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 37,622百万円 25年3月期 37,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
25年3月期	—	8.00	—	8.00	円 銭	16.00
26年3月期	—	—	—	—	円 銭	—
26年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	円 銭	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	△8.0	700	△38.3	750	△35.1	400	△28.5	8.97
通期	68,000	1.3	6,300	0.5	6,500	1.1	3,500	22.0	78.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	46,918,542 株	25年3月期	46,918,542 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,339,718 株	25年3月期	2,336,217 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	44,580,163 株	25年3月期1Q	44,604,166 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済対策、金融政策への期待感から、一部に景気回復の兆しが見えつつあるものの、欧州経済の低迷や中国経済の減速などもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、積極的な営業展開に加え、原価低減の推進を図るとともに、新製品の開発に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は9,769百万円(前年同四半期比207百万円増、2.2%増)、営業損失は235百万円(前年同四半期は38百万円の利益)、経常損失は180百万円(前年同四半期は59百万円の利益)、四半期純損失は255百万円(前年同四半期は109百万円の損失)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①消防車輛

消防車輛事業は、海外向け製品の納入もあり、売上高は2,701百万円(前年同四半期比53.1%増)となりました。

②防災

防災事業は、スプリンクラー設備工事の選別受注を進めたことに加え、消火器の需要が当四半期は一時的に低調に推移したこともあり、売上高は3,392百万円(前年同四半期比20.6%減)となりました。

③産業機械

産業機械事業は、製品の納入が予定通り進捗したこともあり、売上高は1,193百万円(前年同四半期比27.2%増)となりました。

④環境車輛

環境車輛事業は、概ね順調に推移しており、売上高は1,887百万円(前年同四半期比2.2%減)となりました。

⑤自転車

自転車事業は、スポーツ車の販売が堅調に推移する一方、軽快車の販売が競争激化により低調であったこともあり、売上高は594百万円(前年同四半期比9.1%減)となりました。

当社グループの売上高及び利益は、消防車輛事業の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、第4四半期に偏る傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の分析)

当第1四半期連結会計期間の総資産は71,151百万円(前連結会計年度末比6,981百万円の減少)となりました。

流動資産は、32,311百万円となり8,093百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少11,295百万円の方で、たな卸資産の増加2,112百万円によるものです。

固定資産は、38,840百万円となり1,111百万円増加しました。うち有形固定資産は、29,503百万円となり965百万円増加し、無形固定資産は、1,356百万円となり150百万円増加し、投資その他の資産は、7,979百万円となり4百万円減少しました。

流動負債は、20,127百万円となり6,780百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少8,270百万円、未払法人税等の減少1,684百万円の方で、電子記録債務の増加3,430百万円によるものです。

固定負債は、12,127百万円となり100百万円増加しました。

純資産は、38,896百万円となり301百万円減少しました。これは主に、四半期純損失の計上255百万円、剰余金の配当356百万円の方で、為替換算調整勘定の増加203百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の48.6%から52.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ54百万円減少の8,694百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,395百万円の収入(前年同四半期は2,239百万円の収入)となりました。これは主に、売上債権の減少額11,184百万円の方で、税金等調整前四半期純損失337百万円の計上、たな卸資産の増加額2,069百万円、仕入債務の減少額5,147百万円、法人税等の支払額2,393百万円等によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,237百万円の支出(前年同四半期は156百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,220百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、261百万円の支出(前年同四半期は173百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額324百万円の方で、短期借入金の純増加額79百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね当初予想通りに推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましても、現時点では、平成25年5月9日に公表しました業績予想と変更しておりません。なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,784	8,748
受取手形及び売掛金	21,041	9,746
電子記録債権	—	0
商品及び製品	1,891	2,023
仕掛品	3,679	5,064
原材料及び貯蔵品	2,529	3,125
その他	2,541	3,641
貸倒引当金	△63	△38
流動資産合計	40,404	32,311
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,916	7,018
機械装置及び運搬具(純額)	1,407	1,693
土地	19,268	20,373
建設仮勘定	648	103
その他(純額)	297	314
有形固定資産合計	28,538	29,503
無形固定資産	1,206	1,356
投資その他の資産		
その他	8,025	8,016
貸倒引当金	△41	△37
投資その他の資産合計	7,984	7,979
固定資産合計	37,728	38,840
資産合計	78,133	71,151

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,582	5,312
電子記録債務	2,232	5,662
短期借入金	949	1,124
1年内返済予定の長期借入金	3,146	3,227
未払法人税等	1,886	201
賞与引当金	989	522
役員賞与引当金	143	27
製品保証引当金	273	275
その他	3,704	3,773
流動負債合計	26,908	20,127
固定負債		
長期借入金	5,278	5,272
退職給付引当金	1,837	1,859
役員退職慰労引当金	162	134
その他	4,748	4,860
固定負債合計	12,027	12,127
負債合計	38,935	32,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	3,742	3,742
利益剰余金	31,557	30,944
自己株式	△1,056	△1,059
株主資本合計	38,989	38,374
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	961	1,002
繰延ヘッジ損益	9	15
土地再評価差額金	△1,774	△1,774
為替換算調整勘定	△198	4
その他の包括利益累計額合計	△1,001	△751
少数株主持分	1,209	1,273
純資産合計	39,197	38,896
負債純資産合計	78,133	71,151

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,562	9,769
売上原価	6,907	7,355
売上総利益	2,654	2,413
販売費及び一般管理費	2,615	2,648
営業利益又は営業損失(△)	38	△235
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	30	29
受取賃貸料	22	23
貸倒引当金戻入額	32	28
その他	29	42
営業外収益合計	119	126
営業外費用		
支払利息	62	57
賃貸費用	7	6
持分法による投資損失	11	4
その他	17	3
営業外費用合計	99	72
経常利益又は経常損失(△)	59	△180
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	8	0
投資有価証券評価損	152	144
会員権評価損	—	12
特別損失合計	161	157
税金等調整前四半期純損失(△)	△102	△337
法人税等	26	△43
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△129	△294
少数株主損失(△)	△20	△38
四半期純損失(△)	△109	△255

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△129	△294
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13	41
繰延ヘッジ損益	△30	8
為替換算調整勘定	68	203
持分法適用会社に対する持分相当額	56	101
その他の包括利益合計	80	355
四半期包括利益	△48	61
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49	△5
少数株主に係る四半期包括利益	0	67

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△102	△337
減価償却費	273	296
のれん償却額	25	2
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32	△29
受取利息及び受取配当金	△33	△33
支払利息	62	57
持分法による投資損益(△は益)	11	4
有形固定資産除売却損益(△は益)	8	0
投資有価証券評価損益(△は益)	152	144
会員権評価損	—	12
売上債権の増減額(△は増加)	12,061	11,184
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,747	△2,069
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,199	△5,147
その他	△181	△294
小計	4,297	3,791
利息及び配当金の受取額	37	34
利息の支払額	△25	△36
法人税等の支払額	△2,069	△2,393
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,239	1,395
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△283	△1,220
有形固定資産の売却による収入	149	0
無形固定資産の取得による支出	△26	△6
関係会社株式の売却による収入	52	—
その他	△47	△11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156	△1,237
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	98	79
長期借入れによる収入	180	—
長期借入金の返済による支出	△6	△6
自己株式の取得による支出	△1	△2
配当金の支払額	△437	△324
少数株主への配当金の支払額	△3	△3
その他	△2	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△173	△261
現金及び現金同等物に係る換算差額	56	49
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,966	△54
現金及び現金同等物の期首残高	8,667	8,748
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,633	8,694

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	自転車	
売上高						
外部顧客への売上高	1,764	4,275	938	1,930	654	9,562
セグメント間の内部売上高又は振替高	40	88	1	13	0	144
計	1,804	4,363	940	1,944	654	9,706
セグメント利益又は損失(△)	△478	433	4	51	12	23

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	23
セグメント間取引消去	1
棚卸資産の調整額	14
四半期連結損益計算書の営業利益	38

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計
	消防車輛	防災	産業機械	環境車輛	自転車	
売上高						
外部顧客への売上高	2,701	3,392	1,193	1,887	594	9,769
セグメント間の内部売上高又は振替高	25	99	6	9	0	140
計	2,726	3,491	1,199	1,896	594	9,909
セグメント利益又は損失(△)	△468	155	12	102	△36	△233

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△233
セグメント間取引消去	1
棚卸資産の調整額	△3
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△235

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車両	2,648	+71.4
防災	1,733	△20.6
産業機械	1,105	△10.1
環境車両	2,006	+3.6
自転車	53	+18.2
合計	7,546	+8.7

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格によっております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車両	15,494	△5.5	16,955	△15.1
防災	1,030	△14.6	949	+7.0
産業機械	1,286	+50.1	2,995	△19.8
環境車両	2,824	+20.3	2,420	+18.2
合計	20,635	△0.8	23,321	△12.4

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3 防災事業の防災機器部門及び自転車事業は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

3 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車両	2,701	+53.1
防災	3,392	△20.6
産業機械	1,193	+27.2
環境車両	1,887	△2.2
自転車	594	△9.1
合計	9,769	+2.2

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。